



2023年4月4日
東日本旅客鉄道株式会社

気仙沼線 BRT における自動運転レベル 4 認証取得を目指します

- JR 東日本は、2022 年 12 月 5 日に営業運転を開始した気仙沼線 BRT の自動運転バスの自動運転レベルを現在のレベル 2 から日本初の 60km/h でのレベル 4 に引き上げていくことを目指します。
- また、自動運転区間を陸前横山駅から志津川駅方の専用道端（以下、「水尻川 AP」）まで延伸するため、気仙沼線 BRT の自動運転バスは 2023 年 5 月 1 日から運用休止します。

1 BRT 専用自動運転バスのレベル 4 認証取得について

少子化・高齢化が進むことでドライバー不足がさらに課題となるなか、持続的に公共交通を運営していくために、障害物検知能力を現在よりも向上させるなど、自動運転バスの安全性、信頼性をさらに高め、関係箇所との協議や必要なデータ取得を行い、審査を経ることにより、2024 年秋頃までに現在の自動運転レベル 2 を日本初の 60km/h でのレベル 4 に引き上げていくことを目指します。

※当面は有人でのレベル 4 を目指します。


システムが周辺監視	レベル 5	いつでも、どこでも、無人運転		
	レベル 4	一定の条件下で、自動運転 (条件外でも、車両が安全確保)	実現できること ・無人運転 など ※但し気仙沼線BRTでは当面は有人運転	目標
	レベル 3	一定の条件下で、自動運転 (条件外では、ドライバーが安全確保)	実現できること ・画面の注視 ・携帯電話の使用 など	
運転者が周辺監視	レベル 2	縦・横方向に運転支援	実現できること ・(運転者の監視の下) 自動で車線変更 など	
	レベル 1	縦または横の一方向だけ運転支援	実現できること ・自動ブレーキ ・自動で車間距離を維持 など	

図 1：自動運転のレベル分け（国土交通省資料を参考に JR 東日本で作成）

2 気仙沼線 BRT の自動運転区間の延伸について

2022年12月5日に気仙沼線 BRT 柳津駅～陸前横山駅間で営業運転を開始した自動運転バスの自動運転区間について、陸前横山駅～水尻川 AP 間を追加します。これにより、2024年秋頃に自動運転区間は、柳津駅～水尻川 AP 間（15.5km）になります。



図2：気仙沼線 BRT 自動運転区間

3 自動運転バスの運用休止について

自動運転区間の延伸工事および自動運転バスのレベル4認証取得に向けた車両改修、認証取得に向けたデータ取得のためのテスト走行を行うため、以下の日程から自動運転バスの運用を休止します。なお、自動運転バスの営業運用再開は、2024年秋頃を予定しています。

- 運用休止：2023年5月1日（月）～2024年秋頃

4 気仙沼線 BRT 柳津駅～水尻川 AP 間の一般道への迂回について

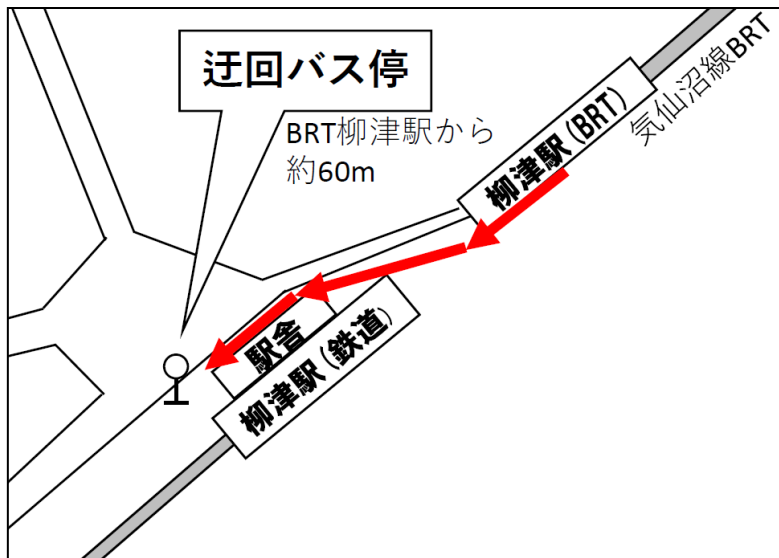
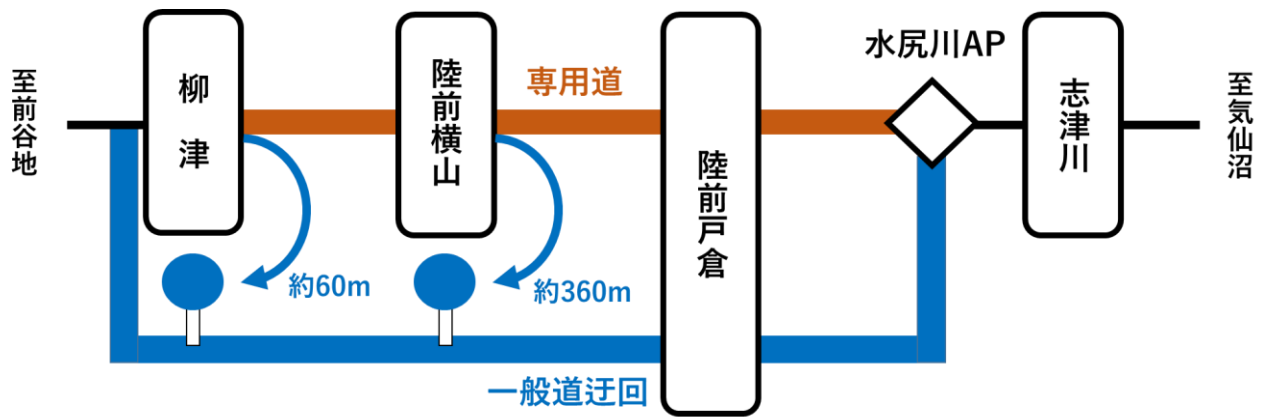
自動運転区間の延伸工事および走行試験のため、次のとおり一般道への迂回を行います。

- 迂回区間：気仙沼線 BRT 柳津駅～水尻川 AP 間
- 迂回期間：2023年5月8日（月）～2023年11月30日（木）

※迂回の終了日は変更する場合がありますので、変更の場合は別途お知らせします。

これにより、柳津駅と陸前横山駅において乗降場所が変更になります。（臨時乗降場所は別紙参照）

別紙 臨時乗降場所（柳津駅・陸前横山駅）



柳津駅 迂回バス停位置図



陸前横山駅 迂回バス停位置図